

2013年5月7日(火)

世界主要株価指数		5月7日 20:54	
ロシア	14180.24	+486.20	
インド	2235.575	+4.409	
中国	19888.95	+215.3	
韓国	177.09	+0.00	
台湾	55429.88	-68.20	
香港			
ブラジル			
インドネシア			
フィリピン			
タイ			
マレーシア			
シンガポール			
南アフリカ			
ロシア			
インド			
中国			
韓国			
台湾			
香港			
ブラジル			
インドネシア			
フィリピン			
タイ			
マレーシア			
シンガポール			
南アフリカ			

日経平均

14180.24
+486.20

日経平均	14180.24	+486.20
TOPIX	1757.57	+35.29
ドル/円	99.10	-0.05
ユーロ/円	161.10	+0.27

景気回復へ期待続く

東証株価リーマン前水準

7日の日経平均株価の終値は、約4年11カ月ぶりに1万4千円台を回復した。連休前の2日終値より486円20銭(3.55%)高い1万4180円24銭。リーマン・ショック前の2008年6月以来の水準で、上げ幅は2年2カ月ぶりの大きくなった。米景気の回復期待が高まり、急速な円安が進み、輸出企業の業績がよくなるという期待が広がった。輸出企業の業績がさらによくなるとの見方が広がり、自動車や機械株などに買い注文が膨らんだ。

終値も1万4000円台

約4年11カ月ぶりに1万4千円台を回復した日経平均株価を示すボード＝7日午後8時54分、東京都中央区、白井伸洋撮影



「アベノミクスへの期待が国内外の投資家に広がると、株価回復が進んでい

る。実体経済もついていく形で、良い方向に回転してきている」
三井物産の飯島彰己社長は7日の2013年3月期決算発表の会見で、株高を起点にした景気拡大への期待感を示した。

9千円前後で低迷していた日経平均株価が上昇に転じたのは昨年11月中旬からだ。自民党の安倍晋三総裁が、衆院選で、大胆な金融緩和をおこなうことを公約。市場では「政権交代が起ころ、大規模な金融緩和も実施される。景気も良くなるのではないか」との期待感が高まった。企業業績も良くなっていくという見方が広がり、それを先取りする形で、株高が続いてきた。昨年11月中旬と比べると、日経平均は1.6倍に

値上がりしている。株価が上がっているだけでなく、東証1部の1日当たり売買代金も4月は3兆円を超え、9千億円を割っていた昨年8月の3.6倍だ。

海外投資家の買い越し最大

4月、2.6兆円
東京証券取引所が7日発表した東京、大阪、名古屋3市場の4月(1～26日)の株式売買状況によると、海外投資家による「買い」が、「売り」を上回る「買い越し」の額が2兆6826億円と、統計が残る19

82年7月以来で最大になった。日本銀行が4月4日に新たな量的融緩和を決めたことをきっかけに資金流入が加速した。

マイナスイラストに名目GDP訂正

内閣府は7日、すでに公表している2012年10～12月期の国内総生産(GDP)の名目季節調整値を訂正した。名目GDPは471兆4638億円から472兆4281億円に、名目成長率は年率換算でマイナス1.3%から同0.5%とした。財貨・サービスの輸出入の計算に間違いがあったという。